

# 震災と1型糖尿病患者 ～ そのときどう行動したか ～

日 時：2016年8月28日（日）14：30（開場 14：00）～16：30

場 所：武蔵野公会堂（定員 370 名）

武蔵野市吉祥寺南町 1-6-22（吉祥寺駅から徒歩 3 分）

私どもは東日本大震災を教訓にして、平成 24 年以来継続的に活動してきました。この患者・市民向け講演会も 4 回目を迎えます。本年は熊本大分で大きな地震災害がありました。心からお見舞い申し上げます。私たちが大地震のリスクが非常に高い地域に住んでいます。阪神、東日本、そして今回の熊本で地震災害に会われた 3 人の 1 型糖尿病患者の経験から学び、私たちが大震災などの災害に直面した際、どう行動すべきか、また何を日ごろから準備していなければならないか、ともに考えていく集まりとしたいと思います。多くの糖尿病患者さんをはじめ、医療関係者、市民の方々にご参加いただけますようお願い申し上げます。

総合司会：	東京医科大学八王子医療センター	和田 茜
14：30	Opening Remarks	
	NPO 法人 西東京臨床糖尿病研究会 理事 糖尿病災害対策事業 担当理事	宮川 高一
14：35	東日本大震災の時 私は・・・(仮)	
	座長：杏林大学附属病院	小林 庸子
	演者：1 型糖尿病患者会「たんぼぼの会」 会長	齊藤 栄子
14：55	阪神淡路大震災の時 私は・・・(仮)	
	座長：立川相互病院	菅原 加奈美
	演者：工芸家 料理家	楠部 比佐子
15：15	平成 28 年熊本地震の時 私は・・・(仮)	
	座長：東京医科大学八王子医療センター	大野 敦
	演者：キーボーディスト 株式会社サンナナ 取締役	吉田 敬
15：35	休憩（10 分）	
15：45	パネルディスカッション	
	座長：NPO 法人 西東京臨床糖尿病研究会 理事 糖尿病災害対策事業 担当理事	宮川 高一
16：25	Closing Remarks	
	NPO 法人 西東京臨床糖尿病研究会 理事長	貴田岡 正史

後援：東京都糖尿病協会，東京都医師会，東京都糖尿病対策推進会議

主催：NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

企画：NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 糖尿病災害対策委員会

（事務局）〒185-0012 東京都国分寺市本町 2-23-5 ラフィネ込山 No.3-802 号  
（TEL）042-322-7468 < 平日 10:00 ~ 16:00 > （FAX）042-322-7478

震災と1型糖尿病患者 ～ そのときどう行動したか ～ 参加申込書

2016年8月28日(日) 14:30~16:30

御芳名: \_\_\_\_\_ (ふりがな: \_\_\_\_\_)

〒 -

御住所: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_



武蔵野市吉祥寺南町 1-6-22 (JR 吉祥寺駅南口から徒歩2分)

申し込み締め切り: 8月21日(日)

(注記)

本セミナーへのご参加は、先着順とさせていただきます。入場券(はがき)の発送をもって代えさせていただきます。また本セミナー申し込みにおいて収集した個人情報は、次の目的の必要な範囲で利用させていただきます。

- ・入場券の発送や、問い合わせに対する回答や確認の連絡のため
- ・セミナーや、特別な企画の情報をお知らせするため
- ・不特定で実施するアンケートにご協力いただくため